

市議会活動レポート

6月

定例会

審議結果

こんなことが
決まりました!

令和2年6月定例会を6月2日から19日までの18日間にわたり開催しました。6月15日に総務企画常任委員会、福祉教育常任委員会、生活経済建設常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の一部改正、工事請負契約の締結など、付託された議案を審議しました。この審議の一部をご紹介します。

■審議された議案

市長提出議案… 18件
議員発議案… 4件
計 22件
※その他報告 7件

PICK UP ①

総務
企画

議案第1号 令和2年度香取市一般会計補正予算(第3号)

小中学校に高速通信ネットワーク等を整備

小中学生に1人1台の端末を導入

Q 児童生徒1人に1台の端末を整備するのか。

A 小学生から中学生まで1人に1台の端末を整備するもので、5月1日現在、4,561人の児童生徒に対して、既に1,048台を整備しており、不足する3,513台を整備します。



1人に1台の端末整備が進む小見川中学校

PICK UP ②

福祉
教育

議案第6号 香取市重度心身障害者の医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

重度心身障害者にかかる医療費助成の対象を追加

新たに精神障害者1級を医療費助成の対象に

Q 精神障害者の対象者は何人か。

A 令和2年4月1日現在、精神障害者1級は57人います。



県発行の障害者手帳(見本)

PICK UP ③

生活経済
建設

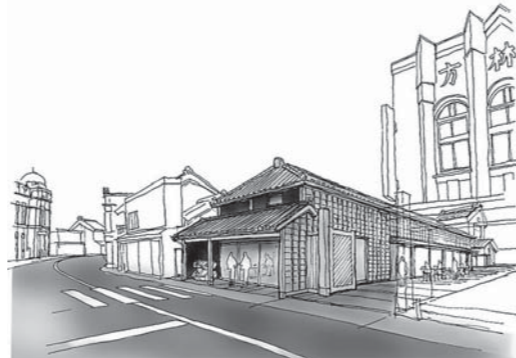
議案第5号 香取市地域活性化施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

交流人口の拡大および賑わいの創出を図ります

新たに上仲町第一施設を設置

Q この施設の設置目的は。

A 創業者の本格的な開業を支援するため、実践的なチャレンジの場として活用するものです。



上仲町第一施設イメージイラスト

緊急経済対策等の更なる拡充を求める 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書を国・県へ提出 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議を採択

国、県、市が一体となり、状況に応じた対策を迅速かつ的確に講じていくよう求め、「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」を国及び県へ提出し、市に対しては「新型コロナウイルス感染症対策に関する決議について」も採択しました。香取市議会として、新型コロナウイルスの1日も早い終息を強く願うものです。

功績をたたえ表彰状・感謝状を伝達 全国市議会議長会議員表彰

全国市議会議長会議員表彰規程に基づき、議員在職20年以上により坂部勝義議員、在職10年以上により奥村雅昭議員が、おのおの地方自治と市政の発展に貢献された功績により表彰されました。また、同会評議員として1年間、会務運営の重責を担われた田山一夫議長へ感謝状が授与されました。表彰状等は、6月定例会最終日の19日に小見川市民センター多目的ホール(議場)において伝達されました。



感謝状が授与された田山一夫議長



表彰を受けた坂部勝義議員(左)奥村雅昭議員(右)

議員報酬月額を削減

香取市議会議員の議員報酬の特例に関する条例を制定

新型コロナウイルス感染症対策の財源の一部に充てるため、令和2年7月から同年9月までの3カ月間における議員報酬月額からその100分の10を減額することを条例で決めました。



コロナ禍での6月定例会

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として3密を避けるため、会期日程を一部変更し、本会議も小見川市民センター多目的ホールで開催しました。また、一般質問は、香取市議会では初の試みとなる書面質問で取り扱いました。



コロナ禍での6月定例会



香取市議会では初の試みとなった文書による一般質問